



地域ひと・モノ・未来
情報研究センター

第7回

成果発表シンポジウム

地域ひと・モノ・未来情報研究センターは、多様な情報を情報通信技術（ICT）で解析・連携・共有化し、その成果を「滋賀モデル」として提案・発信すること、また、ICT応用を地域社会で実践できる人材の育成などを目的としています。

滋賀県の歴史・文化・伝統を基盤とした地域の環境・健康福祉・産業振興などのターゲットに対応し、農業・看護・観光・工業等に関する研究を進めると共に、数理モデル・情報解析能力を備える学生の育成および地域ならびに地域産業の課題解決へ向けた社会人の養成・学び直し等を進めています。

この度、令和5年度の成果発表として、下記のとおりシンポジウムを開催します。

日時

2024年2月22日(木) 13:30~16:30

会場

(対面にて参加の場合)

滋賀県立大学 産学連携センター2階 産学研究交流室

開催形式

対面及びライブ配信

プログラム

(敬称略)

参加費(視聴)
無料

13:30 開会の辞とセンターの現状報告

地域ひと・モノ・未来情報研究センター長,
工学部電子システム工学科 教授

酒井 道

13:50 【特別講演】ICT活用に関する中小企業への支援事例と今後の課題

滋賀県産業支援プラザ
連携推進部イノベーション推進課 課長

安達 智彦

14:30 【講演1】大電力遮断器の放電現象の解析技術と情報学に基づく今後の展開

地域ひと・モノ・未来情報研究センター,
工学部電子システム工学科 講師

平山 智士

14:50 【講演2】前縁波形状翼を用いたドローンの流体騒音低減への取り組み

地域ひと・モノ・未来情報研究センター,
工学部機械システム工学科 准教授

安田 孝宏

15:10 【講演3】ICTを用いた安価なセンサーの較正及び学習データに対する新たなアプローチ

元ICT実践学座e-PICT社会人受講生, 大学院工学研究科博士後期課程先端工学専攻,
株式会社 チェッカーズ

植野 伸哉

15:30 休憩

15:40 【パネルディスカッション】中小企業ICT人材育成へのアプローチ(仮)

モデレータ: 酒井 道

パネラー: 安達 智彦、植野 伸哉、杉山 裕介(地域ひと・モノ・未来情報研究センター)

16:25 閉会の辞

理事、副学長

松岡 純

主催: 公立大学法人滋賀県立大学

参加方法

- ・ 下記URLまたはQRコード

<https://forms.office.com/r/mtmkx2LL7E>

にて、氏名、所属、メールアドレス、電話番号等をご記載の上、事前にお申し込みください。

申込期限：2024年2月15日（木）



▲お申込みフォームQRコード

開催会場のご案内

交通アクセス

- ▼JR南彦根駅まで
JR京都駅から普通で60分
JR名古屋駅から快速で80分
- ▼JR彦根駅まで
JR京都駅から新快速で50分
新幹線で30分
JR名古屋駅から新幹線で35分
（※新幹線は米原駅で乗継ぎ）
- ▼JR南彦根駅から
バスで15分（南彦根駅西口：南彦根
県立大学線）／タクシーで10分
- ▼JR彦根駅から
バスで25分（彦根駅：彦根県立大学
線）／タクシーで15分
- ▼名神彦根ICから
車で20分（6.5km）



【学内案内図】



《お問い合わせ先》

滋賀県立大学 地域ひと・モノ・未来情報研究センター

〒522-8533

滋賀県彦根市八坂町2500産学連携センター（C8棟）2階C8-204

☎0749-28-8421（事務局） 0749-28-8382（酒井センター長）

E-mail：ict@e.usp.ac.jp URL：https://www.ict.usp.ac.jp

▼センターHPのQRコード

